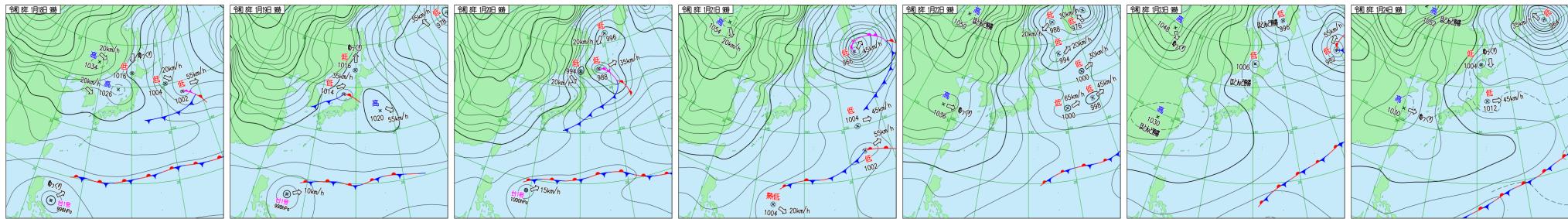


## ■天気図(1月18日~1月24日 ※毎日午前9時を掲載)



## 【今期間の天候について】

## ■気圧配置の特徴

18日、北海道の西を南下する低気圧はのちに不明瞭化し、本州付近は高気圧優勢。18日夜遅くに日本海西部で新たな低気圧が発生し、19日にかけて発達しながら三陸沖へ進んだ。日本海北部に別の低気圧が発生し、20日にかけて本州付近は、上空約5500m付近に-42°C以下の非常に強い寒気を伴う強い冬型の気圧配置を形成。前線を伴った低気圧は急速に発達しながら千島の東へと進んだ。21日、日本海では日本海寒帯気団収束帶(JPCZ)が形成され、22日にかけて北陸から山陰地方付近を指向。23日未明には北海道の西付近で新たに低気圧が発生し、ほとんど停滞。その後も本州付近の冬型の気圧配置は続き、24日にかけて、上空約5500m付近で-36°C以下の非常に強い寒気が北陸地方付近まで南下。日本海では、JPCZが北陸から山陰付近を指向する状態が続き、北陸から山陰付近の地域では、JPCZに伴う発達した雪雲が次々と流れ込んだ。

## ■降水

18日、北日本から北陸で雪が降ったが、次第に範囲は狭まった。南西諸島では、局地的な前線の影響で強い雨を観測。19日、前線や低気圧の影響で、北日本から山陰にかけての日本海側を中心に雪や雨。20日、北海道付近では、低気圧の影響で雪の降り方が強まり、浜鬼志別では3時間降雪量20cmを観測。夜は寒気の南下に伴い北陸や山陰で雪が強まり、21日、日本海側の広範囲で大雪に。青森県酸ヶ湯では積雪深4mを超え、金沢では顕著な大雪に関する気象情報が発表された。関東南部の平地でも、横浜などで一時的に降雪。22日、午前4時ごろに彦根で6時間降雪量25cmに達し、顕著な大雪に関する気象情報発表。23日、低気圧の影響で、北海道浜鬼志別では3時間降雪量21cmの強い雪。北陸付近ではJPCZがほぼ停滞し、発達した雪雲が次々と流れ続けた。24日、福井県大野市九頭竜で6時間降雪量37cmが観測され、顕著な大雪に関する気象情報が発表された。

## ■気温

18日、暖かい空気の影響で各地平年より気温が高く、東京の日最高気温は13.4°Cで3月上旬、高知では18.7°Cまで上昇し、4月上旬並み。那覇ではヒカンザクラ開花。19日、西日本、東日本中心に平年より気温の高い状態が続き、下関、高松、鹿児島など西日本の5地点でハクバイの開花。20日、暖かさから一転して強い寒気が南下した為、全国的に冬の寒さに。東京都心では、前日よりも4.8°C低い9.0°C。21日、全国的に厳しい寒さとなり関東以西でも10°Cに届かない所が多く、金沢の最高気温は2.8°C。大阪では6.1°Cとなった。22日、真冬日観測地点数は今季最多(1月22日時点)の371地点を数え、23日には冬日観測地点数775地点となり、今季最多(1月23日時点)を記録した。24日、北日本から北陸中心に寒さ厳しく、札幌の最高気温は-2.4°Cで5日連続の真冬日。関東から西の地域は10°C前後で推移。東京の最高気温は11.0°Cで、5日振りに10°Cを上回った。

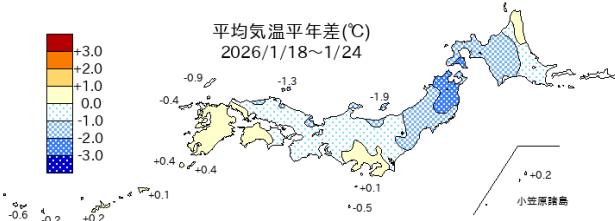
## ■今期間（1月18日～1月24日）の天候のまとめ

平均気温は、今期間のはじめ(18～19日頃)は暖かい空気の影響を受けた所が多かったが、20日以降は強い冬型の気圧配置に移行し、非常に強い寒気の影響を受けやすかった北日本を中心に平年を下回った。特に東北北部では、青森などで平年を2°C以上下回る所が多かった。

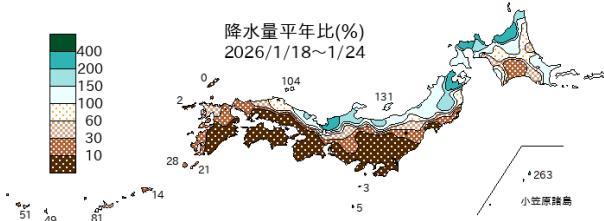
降水量は、強い冬型の気圧配置が続き、低気圧やJPCZの影響で大雪となった北日本から北陸にかけての日本海側を中心に、平年を上回る所が多かった。その反面、東北南部、東日本から西日本の太平洋側は期間総降水量10mm未満の地点が目立ち、平年を大きく下回る顕著な少雨傾向となった。

日照時間は、北日本から北陸にかけての日本海側では、強い冬型の気圧配置に伴う雪や雨の天気が続いたため、平年を下回る傾向となった。一方で西日本、沖縄・奄美では、期間を通して高気圧に覆われる日が多かったため、平年を上回る傾向となった。

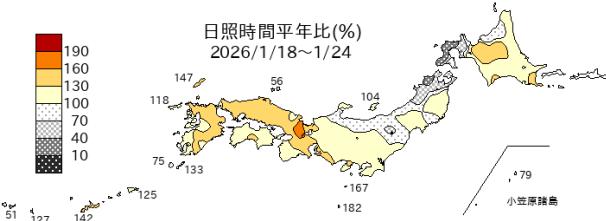
## ■平均気温（°C）と平年差（°C）



## ■期間総降水量（mm）と平年比（%）



## ■期間総日照時間（分）と平年比（%）



	札幌	旭川	釧路	網走	室蘭	秋田	前橋	長野	金沢	大阪	広島	福岡	宮崎	那覇
平均気温 (°C)	-4.8 (-1.3)	-8.6 (-1.2)	-5.5 (-0.3)	-5.8 (-0.3)	-1.4 (-1.6)	3.6 (+0.0)	0.5 (-1.2)	-1.0 (-0.5)	2.7 (-0.9)	5.7 (-0.2)	5.3 (+0.0)	6.7 (+0.0)	8.5 (+0.9)	17.3 (+0.2)
平年差 (°C)	-0.6	-0.9	-0.4	-0.4	-1.3	-1.9	-0.4	-0.5	-0.4	-0.2	-0.2	-0.2	-0.1	-0.2
降水量 (mm)	30.0 (118)	13.0 (106)	4.5 (43)	19.0 (145)	27.0 (107)	0.0 (0)	0.0 (0)	1.5 (13)	104.0 (187)	0.0 (0)	0.0 (0)	8.0 (43)	0.0 (0)	19.0 (81)
平年比 (%)	30.0 (118)	13.0 (106)	4.5 (43)	19.0 (145)	27.0 (107)	0.0 (0)	0.0 (0)	1.5 (13)	104.0 (187)	0.0 (0)	0.0 (0)	8.0 (43)	0.0 (0)	19.0 (81)
日照時間 (分)	1766 (144)	1860 (122)	3122 (124)	651 (50)	2397 (118)	2527 (101)	2753 (119)	1148 (135)	756 (95)	2833 (149)	3241 (130)	1894 (142)	1703 (124)	1867 (107)
平年比 (%)	1766 (144)	1860 (122)	3122 (124)	651 (50)	2397 (118)	2527 (101)	2753 (119)	1148 (135)	756 (95)	2833 (149)	3241 (130)	1894 (142)	1703 (124)	1867 (107)

	札幌	旭川	釧路	網走	室蘭	秋田	前橋	長野	金沢	大阪	広島	福岡	宮崎	那覇
平均気温 (°C)	-4.8 (-1.3)	-8.6 (-1.2)	-5.5 (-0.3)	-5.8 (-0.3)	-1.4 (-1.6)	3.6 (+0.0)	0.5 (-1.2)	-1.0 (-0.5)	2.7 (-0.9)	5.7 (-0.2)	5.3 (+0.0)	6.7 (+0.0)	8.5 (+0.9)	17.3 (+0.2)
平年差 (°C)	-0.6	-0.9	-0.4	-0.4	-1.3	-1.9	-0.4	-0.5	-0.4	-0.2	-0.2	-0.2	-0.1	-0.2
降水量 (mm)	30.0 (118)	13.0 (106)	4.5 (43)	19.0 (145)	27.0 (107)	0.0 (0)	0.0 (0)	1.5 (13)	104.0 (187)	0.0 (0)	0.0 (0)	8.0 (43)	0.0 (0)	19.0 (81)
平年比 (%)	30.0 (118)	13.0 (106)	4.5 (43)	19.0 (145)	27.0 (107)	0.0 (0)	0.0 (0)	1.5 (13)	104.0 (187)	0.0 (0)	0.0 (0)	8.0 (43)	0.0 (0)	19.0 (81)
日照時間 (分)	1766 (144)	1860 (122)	3122 (124)	651 (50)	2397 (118)	2527 (101)	2753 (119)	1148 (135)	756 (95)	2833 (149)	3241 (130)	1894 (142)	1703 (124)	1867 (107)
平年比 (%)	1766 (144)	1860 (122)	3122 (124)	651 (50)	2397 (118)	2527 (101)	2753 (119)	1148 (135)	756 (95)	2833 (149)	3241 (130)	1894 (142)	1703 (124)	1867 (107)